

歯 車

河北町立西里小学校学校便り

発行：校長 石澤友章

令和4年3月31日

nishizato



20名の卒業生に幸あれ ～卒業証書授与式～

3月18日（金）、20名の卒業生が巣立っていきました。制服に身を包み、ちょっと緊張した面持ちながら、最後まで下学年のお手本となる姿を見せてくれました。県のコロナ対策期間中のため、合唱を行うことはできませんでしたが、証書をもらう堂々とした姿、呼びかけ、おうちの方への花束贈呈などで、巣立ちゆく思いを見事に表すことができました。下学年も、卒業生を感謝の気持ちで見つめ、門出式では5年生が寒空の中、元気にあたたかく送り出してくれました。卒業生の皆さんの今後の活躍と幸せを、心から願っています。



卒業式の前日には、1年間のしめくりとなる修了式を行いました。どの子も1年間で大きな成長を遂げましたが、2人の代表児童がふり返りを発表してくれました。（紙面の都合上 一部省略）

私が1年生でがんばったことは4つあります。1つ目は運動会です。絶対にメダルをとるぞという気持ちでがんばって走りました。おかあさんに「がんばったね」といわれてとてもうれしかったです。2つ目は水泳です。最初はゴーグルをつけてもこわくて泳げませんでした。ほそや先生が「びろろんまんになるといいよ」と教えてくれました。それをやってみたら、だんだんおよげるようになりました。さいごには、からだをまっすぐにのばして赤いだいまでおよげるようになりました。3つ目はべんきょうです。カタカナやかんじもいっぱいかけるようになりました。4つ目はみんなとなかよくなることです。クラスのみんなや2年生となかよくなりました。6年生にまいにちいっぱいあそんでもらってうれしかったです。来年は2年生。おねえさんとして、1年生にやさしくしてあげたいです。

1年 佐藤 紅里

私がこの1年間で印象に残っている、成長したと思うことは2つあります。1つ目は小学校最後の運動会です。声を出さない応援の仕方を考えたり、みんなにわかりやすく教えるにはどうするかを考えたりして、協力して取り組むことができました。私はダンスを教える係になり、みんなに早く教えられるように家でたくさん自主練習をしました。この運動会で自分の担当のことに責任を持てるようになったことや協力することの大切さを学びました。2つ目はマラソンです。私はマラソンがあまり得意ではないのですが、練習を本気でやるようにしたら大会当日は自己ベストを出すことができました。何事もあきらめなければ、いい結果が出せるということを学びました。中学校では、何事にも積極的に取り組み、仲間と協力し、あきらめずにがんばりたいと思います。

6年 児玉 芽依

卒業式をもって、令和3年度の教育活動が全て終わりました。コロナ禍による制限の中、子どもたちがこのように豊かな学びができたのは、保護者の皆様、地域の皆様の温かいご支援、ご協力のお陰です。誠にありがとうございました。新年度もどうぞよろしくお願いいたします。

令和3年度末転出教職員のお知らせ

このたびの人事異動内示により下記の職員が異動することになりました。これまでのご厚情に深く感謝いたします。

- ◇縄 真弓 教諭 （4年）退職 ◇鈴木 朋子 教諭 （6年）河北町立谷地中部小学校へ
◇武田 葵 主事 （4年）大江町立本郷東小学校へ ◇會田 空 助教諭 （1年）育休代期限終了
◇鈴木 郁子 学習・生活指導補助員 （4年）河北町立谷地中部小学校へ

※（ ）は本校在職年数を表しています。転入者については、次号でお知らせいたします。